

講演手法の変更のお知らせ
10/8に発表したセミナーについて、10/17の
講演手法の変更のお知らせです。

令和7年10月17日
経営支援課伝統産業振興室
内 線：4467
外 線：225-1526
担当者：本谷、柿崎

輪島塗の若手人材の養成施設の整備等に関する基本構想実行委員会の設立及び 第1回輪島塗の海外展開セミナーの開催について

令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨の二重災害により甚大な被害を受けた輪島塗産地の復興に向けて、官・民・産地を代表するメンバーで検討を重ね、先般、「輪島塗の若手人材の養成施設の整備等に関する基本構想」を取りまとめたところである。

今般、基本構想の実現に向けて、引き続き、官・民・産地が共同して取り組みを本格化するため「輪島塗の若手人材の養成施設の整備等に関する基本構想実行委員会」を下記のとおり設立した。

また、輪島塗の海外展開に向けて、下記のとおり「第1回輪島塗の海外展開セミナー」を下記のとおり開催する。

記

1 輪島塗の若手人材の養成施設の整備等に関する基本構想実行委員会の設立

設立年月日：令和7年10月7日（火）

委員名簿：別添のとおり

事業内容：策定した基本構想の実現に向けて、①後継者確保、②魅力発信、③市場開拓の3つを柱に取り組みを進める

2 第1回輪島塗の海外展開セミナーの開催

日時：令和7年10月17日（金）13時30分～15時00分

場所：輪島消防署 2階会議室（輪島市杉平町大百苅2番地）

講師：ロッセツラ・メネガッツォ氏

大阪関西万博イタリア館 文化教育サイエンス担当
内閣府クールジャパン・アンバサダー
ミラノ大学 文化・環境遺産学部 准教授

講演テーマ：輪島塗の海外展開に向けて

※セミナー会場にて、講師とオンライン中継を繋いでの講演に変更となります。また、講師の都合により急遽中止となる場合もありますことをご了承願います。（お申込み等の詳細は、別添チラシ参照）

輪島塗の若手人材の養成施設の整備等に関する構想実行委員会 委員名簿



(令和7年10月時点)

◎

氏名	役職名
青柳 正規	石川県立美術館長
伊藤 学司	文化庁次長
太田 充	日本政策投資銀行代表取締役会長
菊川 人吾	経済産業省イノベーション・環境局長
小中 寿一郎	北國新聞社代表取締役社長
小森 邦衛	輪島漆芸技術研修所長
坂口 茂	輪島市長
馳 浩	石川県知事
日南 尚之	輪島漆器商工業協同組合理事長
山口 寿一	読売新聞グループ本社代表取締役社長

◎：委員長
(敬称略・五十音順)

第一回

輪島塗の海外展開セミナー

参加
無料

《講師》

ロッセツラ・メネガッツォ 氏

大阪関西万博イタリア館 文化教育サイエンス担当
内閣府クールジャパン・アンバサダー
ミラノ大学 文化・環境遺産学部 准教授（日本の美術史およびグラフィックデザインが専門）

ミラノデザインウィーク2024では、備前焼・大館曲げわっぱの展示アドバイザーを務めるなど、日本の伝統工芸の知見が豊富で、伝統工芸に興味関心のあるギャラリーやデザイナーとのネットワークを持つ。

講演テーマ「輪島塗の海外展開に向けて」

日本の美意識が世界的に評価されている理由、世界における日本のデザインと工芸の位置付け、輪島塗の海外展開の可能性などについてお話いただきます。

◆ 日時

令和7年10月17日(金) 13時30分～15時00時

(※ 講演1時間、質疑応答等30分間を予定)

◆ 場所

輪島消防署 2階会議室(輪島市杉平町大百苅2番地)

◆ 参加対象

輪島塗の製造・販売に関わる事業者(※ 50名程度を募集)

◆ お申込み

(1) 電話での申し込み

076-225-1526 (平日・午前9時～午後5時)

※石川県庁伝統産業振興室に繋がります

(2) インターネットでのお申込み

<https://forms.office.com/r/YbKc6QpVTQ>

お申し込みは
コチラ！

